

福島復興心理・教育臨床センター

Free Clinical-Educational Center for Fukushima Reconstruction

心の復興特別プログラム

堪える力から声を上げる力へ

—震災から3年を目前に—

震災から3年間、大震災の「不測の衝撃」は、統計にも数えられない死も含めた関連死を生み、家庭、教育、社会へと蔓延化しています。この3年間、遅々として解決しない問題に堪えながら、言いたいことをも我慢し、乗り切ってこられた部分が大いかと思えます。言葉にしていけない不安、憤りを溜めて重くなっていますか？それらを声にして言葉にして、主張する力、覇気に変えることで、「不測の衝撃」は扱うことのできる衝撃に変えることができます。この二日間は、ひとりひとりの声を上げる力をアップするさまざまな心の復興プログラムを行います。ぜひ、ご参加ください。

参加費無料

日時

2014年 3月1日（土） 午前11時～19時

3月2日（日） 午前9時30～18時

場所

福島復興心理・教育臨床センター

代表 橋本和典（国際基督教大学高等臨床心理学研究所准教授）

臨床オーガナイザー 小谷英文（ICU名誉教授・PAS心理教育研究所理事長）

〒963-0015福島県郡山市南1丁目45番地

公益社団法人 全日本不動産協会 福島県本部

（国道4号線 郡山警察署の東側 ホテルルートイン裏）

福島復興心理・教育臨床センターとは

東日本大震災後の慢性ストレスや見えにくいPTSD（心的外傷後ストレス障害）を越えて個人とコミュニティの心の元気を高めることを目的に、PTSDの心理療法専門家（臨床心理士）と、地元の企業人や、多くの方の協力で立ち上げた心の復興センターです。



後援／協賛

福島心の復興支援協議会 公益社団法人全日本不動産協会福島県本部

PAS心理教育研究所 郡山東ライオンズクラブ JICUF

LC心の復興プロジェクト（国際332-C地区他）震災復興心理教育臨床センター 福島県倫理法人会

国際基督教大学高等臨床心理学研究所 宮城学院女子大学発達科学研究所

3月1日 (土) 10時45分オープン～19時

11時～11時45分

**コミュニティ・カレッジ特別講義
「大震災後の大規模トラウマ・ストレス反応への理解と対応—震災3年を前に—」**

橋本和典 氏
福島復興心理教育臨床センター代表 ICU准教授

13時～14時30分

**コミュニティカレッジ・リレー講演第6回
「人権の確立—友情のサビーナ・オーケストラの試み」**

松本城洲夫 氏
イタリア生活文化交流協会・友情のサビーナ・オーケストラ会長
元龍谷大学教授



松本先生は、人権論の専門で、現在はイタリアと日本のプロの音楽をつなぎ、「個」の感覚をしっかりと持ったタフな音楽家の育成や、町起こしのためのオーケストラ活動を行っている方です。当日は、先生のサビーナオーケストラの活動の映像や音楽も交えてご講演いただきます。音楽家を目指している方、音楽に関心のある方、オーケストラや人権論に関心のある方、どなたでもご参加いただけます。

司会 小谷英文 氏（国際基督教大学名誉教授）

15時～17時

**被災地の児童・生徒の心の解放
保育士・教師・スクールカウンセラー・保護者のための
コミュニティカレッジ心理学コース1
「被災後のストレス反応（PTSR）対処コーチング」**

講師：小谷英文（国際基督教大学名誉教授） 髭香代子（PAS心理療法師）
定員／対象：5名内外 問題を抱えている保育士、教師、カウンセラー、保護者、
研修を必要とする臨床心理士、カウンセラー、教育行政関係者も歓迎します。

15時～18時30分

**みんなで元気になります
「サポートグループ」**

心の専門家と集まったメンバーで自由に自分の気持ち、思いを語り、ストレスの荷卸しをし、心の元気を高めていきます。
17歳以上の方ならどなたでもご参加いただけます。サポートグループを学びたい専門家も歓迎しております。
定員：25名 ※途中参加・退出はご遠慮ください。

担当：橋本和典（全米公認集団精神療師） 高田毅 他

3月2日（日） 午前9時30分オープン～18時

10時～11時45分

**思考をやわらかくするトレーニング
「哲学対話ワークショップ」**

担当：東京大学「多文化共生・統合人間学」プログラム
「共生のプラクシス」プロジェクトチーム 梶谷真司 他



「哲学対話」とは何でしょう？ 答えはかんたんです。「哲学対話」とは、ただじっくり考えるための対話です。結論を出すための議論でも、意見を戦わせるディベートでもありません。参加者たちが考えを出し合うことで、とにかく考えを進ませていくのが哲学対話です。私たちの日常生活では、考えるのをやめてしまっている問いがあります。たとえば、「いま自分は何をすればよいか」と問うことはあっても、「そもそも<よい>とは何か」と問うことはあまりないでしょう。考えても仕方がないと思われる問いがあるのです。哲学対話では、あえてそうした問いを考えます。普段は通りすぎているところで立ち止まってみて、世の中や自分自身を見つめ直してみましょう。きっと普段触れることのない発想や、気持ちに触れることができると思います。

定員／対象：20名

小学生～どなたでもご参加いただけます。しなやかな思考を身につけたい方、哲学や、哲学対話に関心のある方もお気軽にご参加ください。親子でのご参加も大歓迎です。

12時～13時

ランチ交流会

センターに集う方で、昼食を楽しみながら、気軽に交流します。
※町起こしスタッフの方が、軽い昼食を用意しております。

13時～14時45分

**IsraAIDプログラム
ストレスからの解放・チームビルディングワークショップ**

震災後のストレスは、人と人とを分断し、家族をはじめとする集団、組織をも分断し、広がり続ける格差の中で「孤立」の問題が蔓延しています。震災後すぐから東北各地でPTSDの予防活動をするIsraAIDによる、復興ストレスからの解放と「孤立」を防ぎ、暖かくたくましい家族、組織を作るためのワークショップです。ぜひ、お気軽にご参加ください。

定員／対象：20名 17歳以上のどなたでもご参加いただけます。通訳もつきます。

担当：IsraAIDチーム ヨタム・ポツツエー（ヒーリングジャパンプロジェクト・コーディネーター）
福本敬子（ヒーリングジャパンプロジェクト・ディレクター）
アディ・フォシエノウ（JISP代表兼イスラエイド・ジャパンディレクター）

個別相談

3月11日が近づき、報道も再び増える時期に入ります。「震災の感覚を思い出して怖い」「また大きな地震が来るのではないかと不安だ」「もう放射線や震災の話に触れたくない」「子どもが震災のテレビを見たがるがどう対応していいかわからない」「3年頑張った疲れがどっと出てきている」など、どのようなことでも気軽に語りに来てください。ストレスを次世代に残さないためにも、気軽に、当センターの個別相談（カウンセリング、心理療法、コーチング、専門家スーパービジョン）をご活用ください。当日ふらっと立ち寄ってのご相談も大歓迎です。

3月2日（日）15時～18時 町起こしミーティング特別企画

特別鼎談：「福島希望の大学；高等科学研究大学院」構想

福島には復興の光が必要です。その光の一つは、世界的な研究拠点を置くことにありとわれわれは主張しています。今まさに福島に必要なあらゆる研究分野の世界のトップを集めて、復興を前進させていく「大学院大学」の設置を力強く提唱している、会津藩に関する多くの著作で有名な星先生、そして当センター臨床オーガナイザーの小谷先生、そして、大学設置に関して多くの経験を有している鈴木典比古先生で鼎談を行います。復興を推し進めたい方、大学院大学構想に関心のある方、どなたでも、知恵やリーダーシップを持ち寄って、その具体化に向けた大きな一歩を進めましょう。積極的なご参加をお待ちしております。

鼎談者

星亮一 氏（歴史作家、NPO法人フクシマ未来戦略研究所理事長）

鈴木典比古 氏（国際教養大学学長・理事長、中央教育審議会大学教育部会委員、大学設置・学校法人審議会委員、国立大学法人評価委員会委員）

小谷英文 氏（国際基督教大学名誉教授、PAS心理教育研究所理事長）

司会 橋本和典（福島復興心理・教育臨床センター代表、国際基督教大学准教授）

問い合わせ

福島復興心理・教育臨床センター事務局
PAS（パス）心理教育研究所 非営利事業部
〒153-0041

東京都目黒区駒場2-8-9

電話・Fax **03-6407-8201**（PAS臨床ディレクター 中村有希）

携帯 **080-3606-0640**（福島復興心理・教育臨床センター代表 橋本和典）

ホームページ：<http://www.fukushimafreeclinic.com>

Facebook：<https://www.facebook.com/pages/福島復興心理教育臨床センター/592857660762337>

次回開所日 3月15日（土）、16日（日）

申し込み

コミュニティカレッジ心理学コース1「被災後のストレス反応（PTSR）対処コーチング」のみ事前にお申し込みください。その他のプログラムは申し込み不要です。上記連絡先まで、電話／Faxでお名前、ご住所、ご所属、ご連絡先電話番号を明記の上、お申し込みください。

※全てのプログラムで、小さなお子様向けの保育サービスがあります。事前にご連絡ください。

※当日申し込みも受け付けております。

スタッフ

臨床スタッフ：橋本和典 小谷英文 髭香代子 高田毅 星郁夫 IsraAIDチーム

東京大学「共生のプラクシス」プロジェクト・哲学対話チーム

町おこしスタッフ：藤澤けさこ 石田里代 山田千恵子